

Rotary International District 2570
GOVERNOR's Monthly Letter

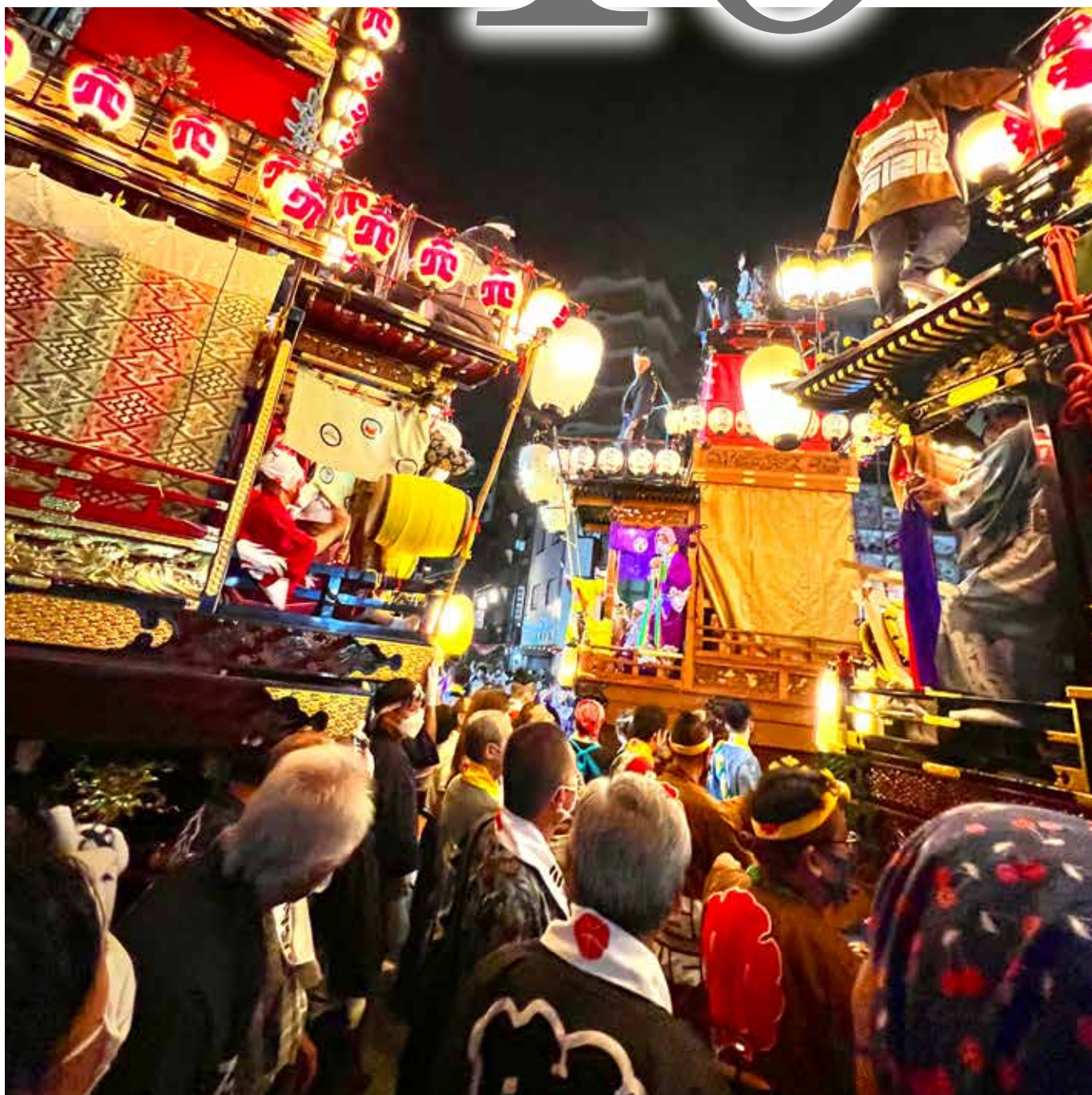
2025-2026年度 Vol.04

ガバナー月信

10

月号

2025.10.10



川越まつりの曳っかわせ

📍 連雀町交差点
(川越市連雀町)

Rotary 

**UNITE
FOR
GOOD**

第2570地区ガバナー

地域社会の経済発展月間

Economic and Community Development Month

2025-26年度 国際ロータリー
第2570地区 ガバナー

坂口 孝 (川越RC)

Sakaguchi Takashi



ご存知の通り、10月は地域社会の経済発展月間です。ロータリアンは、地域社会において職業上の地位や専門性、リーダーシップを持つ人々で構成されています。私たちロータリアンは、地域を良くしたいという奉仕精神を持ち、単なる交流ではなく、社会貢献をその主目的として行動しています。地域社会の経済発展月間にあたり、ロータリークラブが、地域社会における経済発展に多方面から貢献することができることを自覚し、その手法をクラブメンバーで話し合しましょう。

地域社会の経済発展に貢献するためのアクション

1. 地域の中小企業支援

- ・起業者支援：若手起業者や地元のスタートアップに対する支援
- ・クラブメンバー間のビジネス交流を通じて、地域内での取引や連携を促進。

2. 職業奉仕活動による雇用促進

- ・地域の若者や失業者に向けたスキルアッププログラムの提供。
- ・地元企業と連携し、インターンシップや就業体験の機会を造り、実践的な職業体験を提供。

3. 教育支援を通じた人材育成

- ・地域の学生が進学できるよう支援し、将来の地域経済を担う人材を育成。
- ・実業高校や専門学校と連携し、地域の産業に直結するスキルを持つ人材を育成。

4. 地域資源の活用と観光振興

- ・地域の魅力発信：観光資源や特産品を広く発信し、観光客を誘致。
- ・祭りや市民マラソンなど、地域活性化イベントの企画・協賛。

5. インフラや生活環境の整備支援

- ・公共空間の整備：公園や商店街の美化など、住みやすい環境づくりを支援。
- ・災害復興支援：災害後の地域復興において、資金や人的支援を提供。

6. 国際ロータリーのネットワークを活かした地域間連携

- ・海外との姉妹クラブとの協力で、地域の産品輸出や国際交流事業を支援し、経済的な波及効果を狙う。

7. そして何より必要なことは、我々ロータリアンが「何をしたいか？」ではなく、「地域社会が何を望んでいるか？」と言うことです。

ロータリークラブは多様な業種・専門職の人々で構成されているので、知見や経験、人脈が豊富です。これらを活用して地域の問題を総合的に解決し、持続可能な経済発展に寄与できます。

Peace Path Project (平和への道を共に歩む)

2025年8月、青少年プログラム事業としてウクライナから1名の長期留学生の受入がスタートいたしました。このプロジェクトは国・地区・世代を超えた「平和を願う繋がり」により約3年間を費やし実現されました。まさに「Unite for Good」の年度にふさわしい事業と言えます。

Dominika Pohosian (通称：ドマ)

滞在期間：2025年8月～2026年6月

好きなこと：読書・音楽・日本のアニメ・旅行

スポンサークラブ：川越RC、受入学校：埼玉平成高等学校、外部協力：NPO団体PIPPO



資金推進委員

「ロータリー財団セミナー」報告

Report on the Rotary Foundation Seminar

資金推進委員

清水保人 (熊谷南RC)

Shimizu Yasuto



国立女性教育会館において75名が参加し開催された。原島生慈ガバナーエレクトは寄付が有効に使われていることをロータリアンに理解してもらうことが財団の仕事である。今日学んだ事を行動に！と語り。細淵克則統括委員長は主旨説明で、財団を知ってもらいたい・好きになってもらいたい。そのためのセミナー開催であると話した。その後ロータリーカードの紹介や補助金について詳細な説明があり。後半は高橋乃々花さん(学友) 帰国報告・25-26年度の地区・グローバル補助金奨学候補生より自己紹介が行われた。水村雅啓PDGは講評で、帰国報告と奨学候補生の話がとても良く、聴くと励みになり頑張れる。寄付に始まり奨学生まで広範囲にわたる活動を一緒に盛り上げ発展することを望むと話した。



子ども家庭委員会

第1回社会奉仕セミナーを終えて

Reflections on the First Community Service Seminar

子ども家庭委員会 委員長

下境将寛 (深谷RC)

Shimosakai Masahiro

令和7年9月7日、残暑厳しい日差しが照り付ける日曜日の午後、国立女性教育会館大会議室において60名を超えるメンバーのご参加を頂き、第1回社会奉仕セミナーを開催させていただきました。このセミナーの趣旨は、国際ロータリー第2570地区2025-2026年度坂口孝ガバナーの提唱する「強いクラブ作り」の第一歩として、ロータリー活動のメインである社会奉仕活動を充実させるべく、そのきっかけ作りになる情報をご紹介させていただくことでした。本セミナーは3部構成とし、第1部では社会奉仕活動の新たな視点についての情報提供、第2部ではクラブで実践している社会奉仕活動の事例紹介、第3部では参加者も交えた各クラブでの社会奉仕活動の課題解決、とさせていただきます。以下詳しくご報告させていただきます。

まず、第1部は埼玉県福祉部地域包括ケア課 地域包括ケア担当の中前千佳様にお越しいただき、「ヤングケアラーのために私たちができること」についてご講演いただきました。埼玉県では、全国に先駆け令和2年3月に「埼玉県ケアラー支援条例」を制定し、令和3年3月には条例に基づき「埼玉県ケアラー支援計画」を策定しました。計画では、「ヤングケアラー支援体制の構築・強化」を基本目標のひとつに掲げ、関係機関等と連携して支援体制の構築に取り組むこととしており、その最前線で活躍されている中前氏により、ヤングケアラーの定義やその実態、ヤングケアラーが抱えている課題や支援体制について詳細にご説明頂きました。埼玉県ではヤングケアラーを「家族等の世話をしている18未満の者」と定義してより広く捉え、その中でも支援が必要か否かは人それぞれ違うということ、つまり、「ヤングケアラー＝支援が必要な子ども」との認識は誤りであるとしております。家族のケアで悩みを抱えている子を対象に支援していくことが重要であり、その悩みは、その子のライフステージにより変化するため、継続的サポートが重要であるとのことでした。ロータリーの社会奉仕活動としては、子どもたちに「信頼できる大人たち」との認識を持ってもらえるような活動を通して、悩める子どもたちの支えとなり、問題解決のために行政機関等への橋渡し役を担えるのではという感想を持ちました。

第2部では、本庄ロータリーの斉藤一英直前会長よりスライド・映像等を使いながら埼玉県立児童養護施設上里学園の子どもたちへの支援活動の紹介がありました。子どもたちを連れての動物園散策、寄贈した遊具で遊ぶ子どもたちの笑顔、七五三のお祝いで初めての和装姿にはしゃぐ子どもたちなどの映像とともに、心温まる事業についてご説明頂きました。また、クラシックカー展示会場にて地元の高校生とともに募金活動の様子もご紹介いただきました。ロータリーの奉仕活動が地域に根差した素晴らしい事例として、大変参考になるお話でした。

第3部では、坂口孝ガバナーと社会奉仕委員会金井福則統括委員長により、ロータリーの社会奉仕活動についてのそれぞれの思いや捉え方についてお話しいただき、その後、各クラブで課題となっていることや疑問点等の質問を会場から頂き、お二人に答えていただく会場参加型の形式として行いました。

本セミナーを通して、当地区の社会奉仕活動が活発になり、会員の帰属意識が高まり、「強いクラブ」へと変化していく大きなきっかけになったのではないかと考えております。



第1部



地区ラーニング委員会

新会員ラーニングセミナー開催

New Member Learning Seminar

地区ラーニング委員会
ラーニングファシリテーター

水村雅啓 (入間RC)

Mizumura Masahiro



9月14日(日)、東松山市民文化センター(第4,5グループ)、20日(土)、ウエスタ川越(第1,2,3グループ)と二日間にわたり、新会員ラーニングセミナーを開催し、約100名の方々に参加していただきました。ラーニング委員会のメンバーが講師となり、ロータリーの歴史、ロータリーの基本理念、地区とクラブの組織と現状、ロータリー財団と米山記念奨学会について学びました。

新会員の皆さんにとっては、少し難しい話だったかと感じましたが、時には真剣に体系立った知識を得ることも重要だと思います。「ロータリーを知ることは、ロータリーが好きになること」。親睦活動も奉仕活動も「なぜするのか」を知れば楽しみも質も高まります。

参加者の皆さんには、今回のセミナーの中で、何か自分なりの「気づき」を得て、その気づきがロータリーを好きになり愛着を持つファクターとなってくれることを願っています。今後も、多くの仲間との出会いと学びの場を経験していただきたいと感じました。



地区青少年交換委員会

青少年帰国報告

Youth Exchange Return Report

国際ロータリー第2570地区青少年交換委員会では、2024年度から2025年度にかけて多くの学生が世界各国での貴重な経験を積み、それぞれの地域で友情と相互理解を深めました。帰国報告会においては、学んだ文化の違いや国際交流の意義を共有し、次年度の派遣生への力強いメッセージとなりました。異文化を尊重し、平和に寄与する姿勢は、ロータリー精神の実践そのものであり、今後の地域社会にも大きな財産となることが期待されます。



ガバナー公式訪問

8/7
(木)

入間 RC

会長 晝間和弘
幹事 後藤 健



8月7日(木)第2570地区、坂口孝ガバナー様、第三グループガバナー補佐高橋和男様、地区副幹事山田哲也様をお迎えして、公式訪問が行われました。

会長幹事との懇談会では坂口ガバナーのロータリークラブに対して博識があり有意義な時間になりました。入会3年未満会員2名との懇談会では、会長エレクト、ノミニー、SAAも参加され、坂口ガバナーが丁寧にお話をされていたのが印象的でした。

恒例の「ロータリー美術館」が柳達朗館長の進行により、美術品の説明が行われました。坂口ガバナーは微笑ましく各美術品を鑑賞されました。

クラブ協議会では会長より本年度方針と活動計画が説明され、各委員長からも報告がありました。

ガバナーからは国際ロータリーのテーマや地区重点目標に基づき、会員増強や青少年奉仕の重要性について助言をいただきました。例会での公式スピーチでは、ロータリーの原点や地域とのつながりの大切さ、未来への展望が語られました。

今回の訪問はクラブの結束を強め、今後の活動への大きな励みとなりました。



ガバナー公式訪問

8/8
(金)

新狭山 RC・狭山中央 RC

会長 石川幸男
幹事 脇 博喜

会長 江原伸夫
幹事 小島美恵子



8月8日(金) レストランニックスに於いて坂口孝ガバナー、高橋和男第三グループガバナー補佐、小川修一郎地区副幹事様の3名をお迎えし、18時よりガバナー公式訪問新狭山 RC・狭山中央 RC 合同例会が行われました。公式訪問例会に先立ち、16時30分より新狭山からは石川会長・脇幹事、狭山中央からは江原会長・小島幹事を交えて入会5年未満会員2名との懇親会を執り行いました。クラブ協議会では今年度のテーマ①クラブの現況報告②会員増強・運営面での課題と問題点の共有③将来の計画、戦略計画や3-year rolling goals について各クラブの会長が報告し、その後、坂口ガバナーから大変になるご意見・アドバイスをいただき有意義な公式訪問例会開催となりました。例会での坂口ガバナーの卓話では今年度 RI フランチェスコ・アレッツォ会長の「Unite for good よいことのために手を取りあおう」というテーマや、ご自身の地区行動指針である「クラブ強化と活性化の為に行動してください!」に関してや「真のクラブ」「強いクラブ」とは?に対して熱弁していただきました。両クラブ会員の皆さまも大いに触発された様子であり、今年度のロータリー活動に対する思いを新たにされた、大変有意義な公式訪問合同例会となりました。皆様、1年間どうぞよろしくお願いいたします。



ガバナー公式訪問

8/19
(火)

入間南 R C

会長 齋藤 良徳
幹事 石田 徳一



8月19日火曜日、坂口ガバナー、高橋ガバナー補佐をお迎えして公式訪問例会を開催いたしました。当日は島村地区副幹事も同行頂きました。

坂口ガバナーから強いクラブになるには、またロータリー会員の世代間交流の大切さ、クラブの活性化、本来のロータリーとは、などを卓話して頂き、会員の皆さんも刺激になったと思います。また入会式においては、坂口ガバナーより新会員にバッチを付けて頂き会員増強の意識がさらに高まったと思います。

例会終了後は5テーブルに分かれてクラブ協議会を行いました。前半では戦略委員会を中心に入間南RCの長所や短所を話し合いして1年後2年後3年後のクラブのあり方や方向性について、後半は会員増強について入会候補者等の意見を出し合いました。最後に代表者が要約して発表しました。今後のロータリー活動に反映していきたいと思います。



ガバナー公式訪問

8/20
(水)

鶴ヶ島 R C

会長 佐々木龍児
幹事 市川 大



8月20日(水)公式訪問例会の前段に入会5年未満の会員4名と入会候補者1名も交え坂口ガバナーとの懇談会を実施。ロータリーに関する質問に丁寧に答えていただき、歴の浅い会員の理解が深まる大変有意義な時間となりました。その後は例会で坂口ガバナーより卓話をいただき、クラブが活性化するための6カ条をご教授いただきました。最後はクラブ協議会を開催。活動の現況報告を各部門委員長が行い、佐々木会長が議長を務めクラブの課題と改善策を話し合い、今後の方針を皆で共有することができました。ガバナーからも総評をいただき、会員全員でクラブ活性化への意識と指針がまとまる貴重な公式訪問例会となったことに心から感謝いたします。



ガバナー公式訪問

8/21
(木)

坂戸 R C

会長 中村 幹也
幹事 渡辺 恭一

8月21日に坂口孝ガバナー、齋藤大祐ガバナー補佐、京野弘一地区副幹事をお迎えして公式訪問を開催いたしました。

例会前の入会5年未満会員との懇親会では、終始和やかな雰囲気の中、貴重なアドバイスを頂戴する機会となりました。

ガバナー卓話では、RI 会長テーマから今年度の地区方針等について大変分かりやすいご説明をいただき、ガバナーの熱い思いを拝聴できました。

クラブ協議会では、各委員長から当クラブの現状や課題について報告を行い、ガバナーからは、例会の場で親睦を深めることの重要性やロータリアンとしての社会的自覚など心に残るお話をいただき、今後のクラブ運営にとって大変有意義な時間を過ごすことができました。



ガバナー公式訪問

8/27
(水)



飯能 R C

会長 中里 忠夫
幹事 都築 敏夫

日高 R C

会長 小坂 雅彦
幹事 町田 秀雄

飯能、日高クラブ合同で坂口孝ガバナー・高橋和男ガバナー補佐・八木拓也副幹事をお迎えして行われました。入会3年未満の会員が総勢13名が出席して懇談会が開催されました。坂口ガバナーより色々分かりやすくロータリーに関するお話を頂き大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。続いてガバナー記念卓話はRIは会員増強を推奨している、各クラブの現状を見つめなおしてクラブの活性化はこれだを作って強いクラブを目指して頑張ってくださいなど色々とお話を頂きました。その後クラブ協議会に入り飯能、日高クラブから9委員会の委員長から今年度の事業計画が発表され、その後坂口ガバナーより講評を頂き協議会を閉会致しました。とつても貴重な時間を過ごすことが出来ました。

国際ロータリー第2570地区

地区大会

in 川越

2025年

11月22日(土) 23日(日)

川越プリンスホテル

地区大会
テーマ

平和を紡ぐロータリー

プログラム

1日目 ポール・ハリス・ソサエティ認証式
指導者育成セミナー
地区大会晩餐会

2日目 式典 第1部 / 第2部
杉村太蔵 記念講演

記念
講演

元衆議院議員 / 不動産投資家

杉村太蔵氏

Sugimura Taizo

1979年北海道旭川市出身。最年少当選経験を持つ元衆議院議員。若年者雇用問題や過疎地人口減少の研究・講演を全国で展開。



Rotary



ホストクラブ 川越ロータリークラブ

コ・ホストクラブ 川越小江戸ロータリークラブ
川越西ロータリークラブ
川越中央ロータリークラブ

2025-26年度 国際ロータリー 2570地区
地区大会大会事務局

〒350-8501 埼玉県川越市新富町 1-22 川越プリンスホテル内
TEL.049-224-5100 FAX.049-223-3366 E-mail.kawag-rc@violin.ocn.ne.jp



表彰 *Award Collection*

- PHF** ポール・ハリス・フェロー

- MPHF** マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

- PHS** ポール・ハリス・ソサエティ

- MD** メジャードナー

- BF** ベネファクター

- 米山** 米山功労者

- 米山M** 米山功労者マルチプル

- 米山MD** 米山功労者メジャードナー

MD レベル2



吹上

鈴木秀憲

米山MD ×12



狭山中央

東美栄



新会員紹介 *New Member Introduction*

朝霞

氏名 **榎本晋一**

入会年月日 2025年9月2日

勤務先 朝霞たちばな学園
朝霞たちばな幼稚園

役職 理事長 園長

生年月日 1967年5月6日

紹介者 栗山昇、佐藤秀弘



飯能

氏名 **森住麻衣**

入会年月日 2025年9月3日

勤務先 明治安田生命保険相互会社
飯能営業部

役職 支部マネージャー

生年月日 1982年8月28日

紹介者 福地義夫



所沢西

氏名 **朝日和久**

入会年月日 2025年8月5日

勤務先 中水川神社

役職 禰宜

生年月日 1980年9月11日

紹介者 本橋源太郎



所沢西

氏名 **岡川拓之**

入会年月日 2025年8月5日

勤務先 吉祥建設㈱・㈱吉祥リビング

役職 代表取締役

生年月日 1971年7月28日

紹介者 本橋源太郎



所沢西

氏名 **原 紘大**

入会年月日 2025年8月5日

勤務先 原インターナショナル㈱

役職 代表取締役

生年月日 1982年5月14日

紹介者 徳江和弘



入間南

氏名 **木村 剛**

入会年月日 2025年7月1日

勤務先 株式会社 木村住宅建設

役職 代表取締役

生年月日 1983年3月19日

紹介者 清水洋行



入間南

氏名 **山下大貴**

入会年月日 2025年7月15日

勤務先 南空知りサイクルパーク株式会社

役職 代表取締役

生年月日 1978年12月4日

紹介者 齊藤定利



入間南

氏名 **小原裕之**

入会年月日 2025年8月5日

勤務先 Honest Star株式会社

役職 代表取締役

生年月日 1970年5月24日

紹介者 齊藤定利



入間南

氏名 **木下貴博**

入会年月日 2025年8月19日

勤務先 木下電機株式会社

役職 代表取締役

生年月日 1976年7月7日

紹介者 荻野喜美雄




訃報 *Obituary*

謹んで哀悼の意を表し、
心からご冥福を
お祈り申し上げます。

大澤義則 (熊谷RC)

在籍:21年
【逝去】2025年8月17日(享年68歳)
【入会】2004年1月9日入会
【役職等】熊谷RC副会長



会員数

[2025年8月]

グループ	クラブ名	会員数				
		2025年度初め	8月末	対年初増減	8月末女性会員	M Y R C登録率%
第1グループ	川越	103	105	2	5	45
	東松山	23	23	0	2	43
	小川	4	4	0	1	0
	坂戸	31	32	1	1	30
	越生毛呂	7	7	0	1	1
	川越小江戸	14	14	0	2	50
	川越西	31	34	3	5	50
	鶴ヶ島	29	29	0	2	62
	川越中央	23	23	0	1	39
	坂戸さつき	18	19	1	4	63
東松山むさし	33	34	1	3	38	
小計		316	324	8	27	38
第2グループ	朝霞	22	22	0	2	50
	志木	48	49	1	4	47
	富士見	40	40	0	0	57
	新座	25	25	0	3	18
	和光	4	4	0	1	100
	新座こぶし	10	10	0	3	60
小計		149	150	1	13	55
第3グループ	入間	39	40	1	1	46
	所沢	68	70	2	6	32
	飯能	68	68	0	1	20
	新所沢	19	19	0	2	63
	日高	22	22	0	4	32
	所沢西	37	40	3	4	31
	新狭山	12	12	0	0	92
	所沢東	47	47	0	1	30
	入間南	39	43	4	1	55
	狭山中央	19	19	0	5	37
小計		370	380	10	25	44
第4グループ	深谷	56	57	1	13	46
	本庄	97	112	15	12	32
	秩父	54	54	0	1	50
	寄居	34	34	0	1	65
	岡部	19	19	0	2	70
	深谷東	74	74	0	0	40
	皆野・長瀬	8	8	0	0	25
	深谷ノース	28	31	3	2	48
小計		370	389	19	31	47
第5グループ	熊谷	97	96	-1	4	51
	行田	52	52	0	4	15
	羽生	36	40	4	3	19
	加須	22	22	0	1	9
	熊谷西	6	6	0	0	33
	行田さくら	52	52	0	4	75
	吹上	5	5	0	0	80
	熊谷籠原	27	27	0	0	41
	熊谷南	26	29	3	2	41
小計		323	329	6	18	41
区地	合計	1,528	1,572	44	114	41

スケジュール

[2025年10月]

10月

6(月) 地区ゴルフ

財団地区役員会議
18(土) 第2回オリエンテーション
青少年交換オリエンテーション

25(土) R L I パートⅡ

11月

2(日) 財団 End Polio Now

17(月) ロータリー研究会

18(火) ロータリー研究会

19(水) ロータリー研究会
オリエンテーション (青少年)

20(木) ロータリー研究会

22(土) 地区大会 (2570 埼玉西北)

23(日)



ガバナー月信 10月号 2025-2026年度 Vol.4

2025年10月10日発行

国際ロータリー第2570地区 地区事務所
〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2丁目5番14号
ガーデンホテル紫雲閣内

[TEL] 0493-21-2570 [FAX] 0493-21-2571

[mail] d-office@mail.rid2570.gr.jp

[Web] https://rid2570.gr.jp

[ガバナー月信編集委員会] 委員長: 菊池俊介 副委員会: 荻原之彦
委員: 佐藤道晴 八木拓也 細田智也